

1. 面接官の印象

《外国人面接官》

英国人のようにお見受けしました。フレンドリーでした。

《通訳ガイド》

女性。事務的で冷たい感じでした。この方からは試験の説明以外、質問はありませんでした。

2. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- 講談
- マイナンバーカード
- ゆず湯

《選択したトピック》

『 マイナンバーカード 』

《発表した内容》

出題はナンバリックではなく「・」でした。どれも一度も説明したことのない内容だったので焦りました。考えている30秒の間には「ゆず湯」を選ぼうと考えていましたが、女性の試験官から、「30秒経ちました。それでは選んだテーマについて「英語で言うから」説明してくださいと言われ、「ゆず」の英語が判らなかったので、急遽「マイナンバーカード」に変えて説明しました。このため、まとまりがなく、英語もうまく出てこなくてうまく説明できませんでした。

《質疑応答について》

私がマイナポイントについて説明したので、質問は、「どのようにしたらマイナポイントが得られるのか」という点のみでした。

これにもうまく回答できなかつたように思います。

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

相撲は、二人の力士が土俵の上で戦う日本の国技です。相手を土俵の外に押し出すか、相手の身体の一部を土俵につければ勝ちとなります。最上位は横綱で、次は大関です。相撲は年6回、違う場所で行われます。

《自分の解答》

受講したテキストにあった内容がほとんどだったので、概ね訳せたのではないかと思います。(少し訳し忘れがあったようにも思いますが。)

4. ロールプレイについて

《場面設定》

予約済みの相撲観戦は3時間程度だと伝えたところ、3時間は長すぎるとのクレームがあった。通訳案内しとしてどう対応しますか？

《ロールプレイ》

I	いつでも入場は可能なので、最後の5番程度を観戦したらどうか。横綱や大関は最後の方に対戦するので、それでも十分エキサイティングだと思う。時間は17時～18時の1時間程度だと思う。
NS	17時までどのように時間を潰したらよいか？
I	浅草が近いのでそちらで時間を潰したらどうか。
NS	浅草で何をするのか？
I	浅草には有名なお寺や神社があるのでそこを拝観するとよい。また、仲見世でお土産を買うこともできる。
NS	浅草以外にもどこかいいところはあるか？
I	銀座をぶらぶら歩くのはどうか。
NS	納得。

5. 試験を終えての感想

ここ数年、トピックスには必ず時事テーマが出るので、昨年から今年にかけてのトピックスは富士通訳ガイドアカデミーでも英語での説明文を作成し、2次試験対策講座でもそれを必須発表テーマとして練習できるようにして欲しい。

出題される確率は、日本文化事象205の中から出題される確率より、昨今の時事ネタから出題される確率の方が高いのではないかと思う。なお、今回出題された「講談」や「ゆず湯」は205の中にはなかった日本文化事象でした。